

群馬中小企業家同友会 高崎支部&青年部合同例会

事業承継跡取り物語 vol.21

“継ぐ”ではなく“築く”承継

家業を超えて企業へ
プレイヤーを超えて経営者へ

【報告者紹介】

「時給が良いから」働いた1度目。「父の発覚」で入社した2度目。父の復帰後は喧嘩ばかりで嫌気がさし、他社を6年間転々とした後廃業を検討していた家業に「俺、戻るから」と30歳で勝手に3度目の入社をした佐藤社長。

テプラ1台買うにも悩む日々、朝から晩まで働き詰めの中で、それでも「待っていても未来は変わらない」と動き続けた。気づけば、顧客は増え、売上は伸び、会社は生まれ変わっていた。しかし父との関係は冷えたまま。社長交代のタイミングも遅れた。だが専務として積み重ねた日々と、同友会を通して出会った仲間たちとの学びが、確実に“経営者としての視座”を変えていった。

「誰かが継ぎたいと思える会社にしたい」——その想いを胸に佐藤社長は今、経営者として未来を描き新たな第二創業に挑んでいる。

10年で3回入社しましたけど
売上げ4倍にしました！



有限会社佐藤製作所 代表取締役
佐藤 平(太田支部)
精密板金・プレス加工業

日時

2025.
12.17 水

当日のタイムスケジュール

18:00 受付開始 18:30 開会

18:40 報告開始 19:30 グループ討論開始

20:20 グループ発表＆質疑応答 20:50 例会閉会

会場

ビエント高崎602会議室

〒370-0006 高崎市問屋町2丁目7

参加
無料

懇親会

カジュアルダイニング八兵衛

高崎市旭町21-1

平和パーク旭町1階西側

懇親会費：6000円



座長：茂原 慎吾(高崎支部/青年部)

株式会社モハラテクニカ 常務取締役

本例会は、高崎支部と青年部が毎年12月に合同で開催する「跡取り物語」です。社長就任5年以内、もしくは承継を控えた青年経営者が自らの経験と変化を語ります。今回、私が佐藤平氏の報告を通して伝えたいのは、視座、危機感、そして未来。もがきと変革の軌跡から、次の一步を共に考える時間にできればと思います。

同友会事務局 TEL;027-232-0001 FAX;027-232-0666 mail; g-douyu@po.wind.ne.jp

高崎支部12月例会 出欠連絡用紙 (いずれかを〇で囲む／申込締切 12月15日)

会社名

参加

不参加

参加者名	役 職	会社名 (上記と異なる場合のみ記入)	参加区分
			例会まで・懇親会まで
			例会まで・懇親会まで



QR申し込み